



校長通信

令和 8 年度 9 月 号
大阪市立成南中学校
校 長 松 本 桂
令和 8 年 9 月 1 日

☆2学期スタート！



8月25日から2学期が始まりました。

始業式ではいい感じに日焼けした顔、友だちと笑顔で「おはよう」と挨拶をする人、まだ夏休みモードから抜け出ていない少し眠そうな表情など、様々な様子が見られましたが、みんなが成南中学校の正門に向かって歩を進め、「おはようございます」の一声とともに正門をくぐる姿を見てると「いよいよ2学期のスタートだな～」と感じました。

私の今年の夏休みはハッキリ言って「野球三昧」でした。・・・と言っても自分が野球をするわけではなく、観戦する方でしたが・・・。中学校野球では大会役員として、高校野球は保護者やOBとして息子の高校や母校の試合を観戦しました。中学校野球も高校野球もいわゆる「最後の夏」というフレーズで、負ければ終わりの戦いに挑みますが、チームや選手・監督はもちろん、保護者、学校関係者が必死に応援する姿をみるといつも胸が熱くなります。

今年は中学校野球の近畿大会が大阪で開催され、大会役員として観戦していましたが、やはり大阪代表の学校はより一層応援していました。惜しくも全国大会出場とはなりませんでした。開催地の代表として立派な戦いぶりでした。代表校の顧問の先生も「たくさんの方の応援が本当に力になりました」と実感されていました。

18日からは島根県で全国大会が開催されました。かつて大阪市の中学校で野球部役員として一緒に仕事をしていた先生との再会もあり、また全国大会のレベルの高さに驚きの連続でした。ただ、いちばん印象に残ったのは、観戦に来ていた中学球児たちがきちんと挨拶してくれたことです。顔も名前も知らない大人、けれども球場にいる大人の人は大会関係者だと思ったのでしょう。そしてその球児たちの服装は整っていて、カバンはきちんと揃えて並べられていました。とても清々しく感じました。

高校野球観戦では、ベンチに入れなかった選手たちが必死に応援する姿があり、中学生の清々しい観戦態度や礼儀があり、熱戦が繰り広げられるグラウンドだけではなく、スタンドにも素敵な景色があって心地よく野球観戦ができたことが、この夏の熱く心地よい思い出になりました。

始業式で生徒指導主事の前田真秀先生から、「**しっかりとあいさつをしよう**」というメッセージがありました。私も以前から何度もみなさんに投げかけています。「目を見て」「自分から」「大きな声で」あいさつをする。当たり前で単純なことですが、とても大切なこと。ぜひ心がけてください。

まだまだ暑い日が続くような2学期、成南中学校では心地よい挨拶が飛び交って爽やかな風を感じられる2学期をみなさんで作ってほしいと思います。

学生の本分は勉強です！！

26日、3年生は実力テスト、1・2年生は課題テストが実施されました。振り返ってみてどうでしたか？ 夏休みの学習の成果、日頃の学習の成果は発揮できたでしょうか？

みなさんのテストの様子を少し見させてもらいましたが、空欄がたくさんあるのに諦めてしまっている人が何人もいました。休み中に勉強スイッチをOFFにしてしまっていたように見えてしまいました。勉強も運動もやったりやらなかったりでは身につけません。少しずつでも毎日コツコツ積み上げていくことが成長への一番の近道だと思います。

次のテストに向けて頑張りましょう！！



【校長通信発行について】

環境保護や働き方改革の観点から、本通信は紙配付をせずホームページの掲載に留めさせていただきたいです。紙面印刷したものは事務室前に用意させていただきますので、ご来校された時、あるいは必要な方はお子様を通じてお手にしていただければ幸いです。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。